

◆ 第3回竜神地域会議 会議録 ◆

日時 平成30年6月26日(火) 19:00~20:50
場所 竜神交流館 大会議室
出席者 委員 : 19名(欠席1名)
事務局 : 野田支所長、下川副支所長、川合副主幹、西村主査、
オブザーバー: 今吉竜神交流館長、地域保健課 加藤担当長

- 次第
- 1 会長あいさつ
 - 2 竜神地域会議の予定
 - 3 連絡事項
 - (1) 竜神&げんきフェスタについて
 - (2) 脱メタボリンピック&応援講座について
 - 4 協議事項
 - (1) わくわく事業 東田フラワークラブについて
 - (2) 平成31年度地域予算提案事業について
 - 5 その他

■議事(要約)

- 1 省略
- 2 省略
- 3 連絡事項
 - (1) 竜神&けやき げんきフェスタについて
7月1日(日)のスケジュールの確認と、協力いただく委員へのお願い
 - (2) 脱メタボリンピック&応援講座
企画のPR及び参加のお願い

- 4 協議事項
 - (1) わくわく事業 東田フラワークラブについて

決定事項

- ・工事請負費は、該当花壇を公園緑地管理課に返却するため、現況復帰にかかる花壇の撤去費用のみ補助対象とする。
- ・花代は申請額全額を補助対象とする。
- ・花代等について、今後地域ルールを検討する。

主な意見

<委員>現場を確認したが、該当花壇を改修する投資効果があるかという疑問である。また現在の荒れた状態を見ると、日常の管理もできておらず、団体にとっても負担になりかねない。

<委員>西田町自治区は、花のあるまちづくり補助金を利用してシルバー人材センターから花苗を購入している。運搬はしてもらえないが1ポット70円(税込)である。

＜委員＞花苗は、花の種類により価格が様々である。また、花植えの事業目的も、地域交流など団体により様々である。そのため、花壇の広さに応じ補助額を決定するのがよい。団体には多年草を植える等なるべく補助金を使わない方法を検討してほしいが、地域交流を目的の一つとするならば一年草もよいと思うので、補助額は1ポットあたりで決めるのではなく、1平米あたりで決めたらどうか。

＜会長＞今回は東田フラワークラブの花苗代について協議をしている。地域ルールについては改めて検討したい。

＜委員＞今年は申請通りとし、今後、来年度以降の地域ルールを検討するのがよい。

＜委員＞花植えを行っている団体には、希望を言えば種から育成してほしいので、その支援の仕方等が課題であり、今この場で110円や100円などの花苗1ポットの値段を検討するのはどうなのか。

＜委員＞東田フラワークラブは花植えにより地域交流を図っていることも判断材料としてほしい。

(2) 平成31年度地域予算提案事業について

決定事項

【新規事業】

竜神地域の情報を発信する「竜神ポータルサイト」の構築について、平成31年度は事業化せず、平成32年度事業化に向けて住民調査や情報収集、区長会やコミュニティ等の各種団体と意見交換、地域合意形成を実施する。

【健康事業】

- ・脱メタボリンピックは、保健部総務課のきらきらチャレンジ90のような、個人が取り組み目標を決め一定期間取り組んだら賞品がもらえる企画と、竜神地域のウェルネス・スポット（ウォーキングコース、インボディ等）や健康に関わるイベントを利用したらカードにスタンプやシールなどがもらえ、全部集めたら賞品がもらえるような企画の組み合わせとする。
- ・竜神交流館に健康をPRするブースを設置させてもらう。
- ・スローガンや健康をPRするのぼりを作成し設置する。
- ・地域保健課が平成30年度に配布する竜神健康づくり計画を定着させるための活動を補助するチラシを作成する。
- ・平成30年に設置するウェルネス・スポット「歩幅・速度計測スポット」をモデルコースとしPR講座等を開催する。
- ・健康啓発イベント「げんきフェスタ」を開催する。その中で健康をPRする市場の開催を検討する。

主な意見

【新規事業】

- ・地域情報の発信方法は、中高年～高齢者は紙媒体が良く、若い人はインターネットが良いというのが一般的であると思う。
- ・ポータルサイトを作成するのは専門業者をお願いをすれば簡単にできるが、そのあとの維持管理やランニングコストの問題がある。
- ・平成31年度事業として提案をするのではなく、まずは1年間下調べをし、区長会やコミュニティなど各種団体と調整をして、本当に提案するのであれ

